



TAGARAから世界へ! TAGARAから未来へ!

令和3年7・8月 令和3年度 受験生向け 特別号 発行責任者 東京都立田柄高等学校長 加藤竜吾

TGRコラム 1

2022 TAGARAが変わります!!

1 改編内容

普通科3学級及び普通科（外国文化コース）2学級の計5学級編成について、普通科（外国文化コース）を廃止し、普通科5学級編成に改編する。

2 改編予定年月日 令和4年4月1日

3 改編の経緯

昭和56年度に全日制普通科として開校し、平成2年度に第一学年からコースを設置した（外国文化コース3学級、日本文化コース2学級、理数コース1学級 合計6学級）。平成20年度に、普通科3学級及び普通科（外国文化コース）2学級へ改編を行い、現在に至る。

普通科（外国文化コース）は、平成2年度の設置当初、「英語のコミュニケーション能力を高めるとともに、外国の文化・生活・習慣を正しく理解し、調和のとれた国際感覚の育成」を図るものとしていた。しかし、現在は外国籍の生徒等が増加し、日本人生徒とコミュニケーションを持つ機会が少なくなっており、また、普通科においても外国籍の生徒が増加傾向となっている。

一方、普通科と普通科（外国文化コース）は教育課程が異なるため、習熟度別授業の展開などきめ細かな指導について課題があった。

これらの現状を踏まえ、生徒の国際感覚の育成や多様な国籍の生徒が活躍できる学校、学力に応じたきめ細かな指導を目指すため、田柄高校のコースを改編することとした。

4 目指す学校像

(1) 学校全体で目指す多文化理解

改編後は、普通科のすべての学級（5学級）で、複数の外国語選択科目の設置や、異文化理解の事業を継続するとともに学校設定科目である「異文化理解」を推し進め、生徒の国際感覚を養うとともに、外国籍生徒の活躍の場を拡充していく。また、外国籍生徒を全クラスに配置することで双方の交流等を促進し、日本文化への理解及び日本語能力の向上を図る。

(2) 幅広い学力層への対応

田柄高校は、入学する生徒の学力層が幅広く、希望する進路も多様となっている。このような幅広い学力層の生徒に対して、教育課程を統一することにより充実した多展開授業及び生徒の学力に応じたきめ細かな指導を実施し、生徒全員の学習機会と進路を保障していく。

5 在京外国人対象枠

現在1学年あたり普通科6名、普通科（外国文化コース）14名の募集を行っているが、改編後は1学年あたり普通科20名の募集とする。



TGRコラム 2

現1～2年生に田柄高校の良いところを聞きました

- 楽しい学校生活をおくれるところ
- 楽しく過ごせるところ
- さまざまな国の文化を交換するのは楽しいです
- 色々な文化を学べたり、色々な考え方もあったりといろんな事に気付けるようになったところ
- いろんなことわかったよ
- 英語ができるようになってきたかも

TGRには魅力がいっぱい！！

TGRコラム 3 これが田柄の底力

2021 1学期の英検に合格しました！！

準1級 2名（外部会場での受験です）

2級 9名

準2級 3名

3級 1名

おめでとうございます

7月のTOEICは、18名受験しました！

まさにTGRは 練馬の「国際高校」です！！